学校番号	403

平成31年度　国語科

教科	国語	科目	国語総合Ｂ	単位数	３／５単位	年次	１年次
使用教科書	精選国語総合　改訂版　（三省堂）						
副教材等	新演習　古典アチーブ1　三訂版　（桐原書店） 基礎から学ぶ　解析古典文法　三訂版　（桐原書店） 基礎から学ぶ　解析古典文法　三訂版　演習ノート　（桐原書店） シグマベスト　見て覚える読んで解ける古文単語330[新訂版]　（文英堂） 常用国語便覧　（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ　（学習方法等）

古文・漢文とは、私たちの先人が育んできた文化遺産です。
古典文学を読んで、内容を正しく理解し鑑賞するためには、語彙・文法・古典常識・文学史的知識などが必要です。 しっかりと身につけてましょう。
また、辞書や文法書、便覧などを積極的に活用するスキルを学び、学習や鑑賞に役立てることができるようになりましょう。

多くのすばらしい作品との出会いを通して、先人の多様な生き方や考え方に触れ、新しいアイデアのヒントや自分自身を見つめ直すきっかけを得たり、自国の文化を尊重する態度を養ったりして、豊かな内面を育てましょう。

２　学習の到達目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うために、語句の意味、用法および文の構造などを理解する。
作品の内容を、構成や展開に即して的確にとらえる力を身につける。
多様な作品を読んで、人間･社会・自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする姿勢を養う。

３　学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：読む能力	c：知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を身につけて、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深めようと努めている。	古文･漢文を現代語訳することができる。 伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まりなどの理解を深め、知識を身に付けている。 辞書や文法書などを活用している。 学習や思考の整理にノートを有効に活用している。
評価方法	授業態度 課題などの提出 発問に対する応答 など	発問に対する応答 レポート など	定期考査 小テスト 発問に対する応答 ノート など

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 a	主な評価の観点 b	主な評価の観点 c	単元（題材）の評価基準	評価方法
Ⅰ学期	古文入門	宇治拾遺物語 今昔物語集	○	○	○	a：歴史的仮名遣いや古語・文法に注意して内容を読み取ろうとする。 b：歴史的仮名遣いや古語・文法に注意して内容を読み取る。 c：歴史的仮名遣いと用言について理解する。	授業態度 ノート 小テスト 発問への応答 定期考査
	物語	竹取物語 伊勢物語	○	○	○	a：語句や表現に即して物語の展開を読み取ろうとする。 登場人物の心理を読み取り，歌を通して歌物語の特徴を理解しようとする。 b：語句や表現に即して物語の展開を読み取る。 登場人物の心理を読み取り，歌を通して歌物語の特徴を理解する。 c：基本的な助動詞について理解する。 歌物語の特徴について理解する。	授業態度 ノート 小テスト 発問への応答 定期考査
	漢文入門	漢文の世界へ 漢文の構造と 訓読のしかた 成句・格言を読む	○	○	○	a：漢文を日本語として読む工夫とその意義を理解しようとする。 b：故事成語の意味を理解する。 c：漢文訓読に必要な訓点のきまりを理解する。	授業態度 ノート 小テスト 発問への応答 定期考査
	故事成語	推敲 漁夫之利 借虎威 蛇足	○	○	○	a：日本においてもなじみのある故事成語について深く学ぼうとする。 b：文章の内容を正確に読み取る。 c：訓読のきまりや句法について知識を深める。	授業態度 ノート 小テスト 発問への応答 定期考査
Ⅱ学期	随筆	徒然草	○	○	○	a：内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し，自身の考え方を深めようとする。 b：内容を踏まえて筆者のものの見方を理解し，自身の考え方を深める。 c：基本的な助詞について理解する。	授業態度 ノート 小テスト 発問への応答 定期考査
	和歌	万葉集 古今和歌集 新古今和歌集	○	○	○	a：和歌の響きを味わい，込められた思いを読み取るとともに，時代による違いを理解しようとする。 b：和歌の響きを味わい，込められた思いを読み取るとともに，時代による違いを理解する。 c：和歌の特徴と表現技法について理解する。	授業態度 ノート 小テスト 発問への応答 定期考査
	日記	土佐日記	○	○	○	a：表現や当時の風習などを踏まえつつ，作者の心情を理解しようとする。 b：表現や当時の風習などを踏まえつつ，作者の心情を理解する。 c：作品の文学的意義を理解する。	授業態度 ノート 小テスト 小レポート 発問への応答 定期考査
	漢詩	春暁 江雪 静夜思 涼州詩 春望　　など	○	○	○	a：日本でも愛好されてきた漢詩の名作を関心をもって味わおうとする。 b：それぞれの詩の表現している内容・情感を理解しようとする。 c：絶句・律詩の基本的な決まりについて理解しようとする。	授業態度 ノート 小テスト 発問への応答 定期考査

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元（題材）の評価基準	評価方法
			a	b	c		
Ⅱ学期	史話	十八史略 史記	○	○	○	a：著名な史話について興味を持ち，内容を深く知ろうとする。 b：文章に描かれた人物，情景，心情などを話の展開に沿って読み味わう。 c：句法・語法を理解した上で，それぞれの話の歴史的背景や出典に関する基本的知識を確認する。	授業態度 ノート 小テスト 発問への応答 定期考査
Ⅲ学期	軍記	平家物語	○	○	○	a：朗読を通して文体を味わい，内容を踏まえて人間の生き方についての考えを深めようとする。 b：朗読を通して文体を味わい，内容を踏まえて人間の生き方についての考えを深める。 c：敬語の基本について理解する。	授業態度 ノート 小テスト 小レポート 発問への応答 定期考査
	紀行	奥の細道	○	○	○	a：筆者の思いや感動を読み取り，俳句を味わおうとする。 b：筆者の思いや感動を読み取り，俳句を味わう。 c：俳句の基本について理解する。	授業態度 ノート 小テスト 小レポート 発問への応答 定期考査
	思想	論語・孟子	○	○	○	a：孔子・孟子の主張の重要性について理解しようとする。 b：簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら内容を的確に理解する。 c：句法・語法を理解した上で，儒家の思想について要点を把握する。	授業態度 ノート 小テスト 小レポート 発問への応答 定期考査

※　表中の観点について　　a:関心・意欲・態度　　b:読む能力
c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。